

奈良市音声館指定管理者選定委員会(再選定) 採点集計表

施設 の 名 称	奈良市音声館
申 請 団 体 の 名 称	一般財団法人 奈良市総合財団

審査日 令和6年2月8日

可否審査

選定の基準	審査項目	各委員の審査							意見	
		A	B	C	D	E	可の数	否の数		判定
1 市民による公の施設の平等利用を確保できるものであること	① 市民による平等利用に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	② 情報公開に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	③ 法令遵守に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 経理の適正性	適	適	適	適	適	5	0	適	
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 施設の維持管理に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	
	② 施設の安全対策、非常時の対応に対する考え方及び方策	適	適	適	適	適	5	0	適	

得点審査

選定の基準	審査項目	各委員の採点							配点		意見			
		A	B	C	D	E	平均	計	満点	比率	優れている点	劣っている点		
2 事業計画書の内容が公の施設の効用を最大限に発揮させるものであること	① 施設の現状分析	3	2	3	3	1	2.4	12	52	15	75	39%	・これまでの運営実績をふまえた状況分析がなされている。	・実施計画や達成目標の具体性に欠ける。 ・現状の"実績"だけでなく、"課題"がどこにあるのかを掘り下げた分析を求めたい。
	② 事業実施計画及び達成目標	2	2	2	2	2	2	10						
	③ 自主事業実施計画及び達成目標	3	2	2	2	1	2	10						
	④ 利用の促進、サービスや施設の魅力向上	2	2	2	2	2	2	10						
	⑤ 施設の目標設定	2	3	1	2	2	2	10						
3 事業計画書の内容が公の施設の経費の縮減が図られるものであること	① 指定管理料の提案額	5	5	5	5	5	5	25	25	25	25	13%		
4 事業計画書に沿った公の施設の管理を安定して行う能力を有していること	① 職員の配置、勤務体制及び研修計画	2	2	2	2	2	2	10	34	15	45	24%		
	② 類似事業の実績、ノウハウ	3	2	3	3	3	2.8	14						
	③ 財務状況の健全性	2	2	2	2	2	2	10						
5 その他効果的に公の施設の設置の目的を達成することのできる団体であること	① 社会的効果・経済的効果を生み出す取組み	2	2	2	2	2	2	10	33	15	45	24%	・ならまちという立地から、外国人を対象としたイベントも増やしてほしい。	・ならまちにある他の施設との連携が十分でない。
	② 多様な世代や地域を対象とした取組み	2	2	2	3	3	2.4	12						
	③ 地域等における連携・貢献	3	1	2	3	2	2.2	11						
合計点		31	27	28	31	27	28.8	144	144	190	190	100%		

審査項目の総数	11
委員の半数以上が「劣っている」以下で評価した審査項目	0
適否判定	適

〔総評〕
<p>・経験を生かした運営の良さはあるが、それゆえに固執してしまっているところもあると思う。必要なものは残しつつも、時代の流れを反映した運営も求められていると考える。様々な角度から意見をもらい、新たな取り組みに向けての提案をお願いしたい。</p> <p>・長年、館の運営に携わってきた実績により、取り組んできた事業に自信をもっており、指定管理が決まれば次の運営に期待したい。一方で、再選定となった今回の指定管理期間が一年間であることから、将来を見据えた事業計画を考えにくいと思われる。市担当課が調整を上手く進めてもらいたい。</p> <p>・これまでの運営実績をふまえた堅実な事業計画であると思われる。一年間のみの指定管理期間であること、限られた予算であることは考慮しなければならないが、今後の利用促進や事業計画において、さらに意欲的な取り組みが行われることを期待したい。</p> <p>・ならまちという立地から、特に平日昼間などに体験型イベントを増やしていくと良いと思う。また、宣伝も工夫して新規の方に来場していただける工夫を期待する。幼稚園・保育園・小学生に園・学校単位で体験してもらうことで、親等にも宣伝できると思う。</p>